創る・育つ・観る ―こころ豊かな毎日を。

人まち結ぶ、
北九州芸術劇場の
情報誌「Q」

◎発行：(財)北九州市芸術文化振興財団
◎北九州芸術劇場
北九州市小倉北区室町1-1-1-11リバーウォーク北九州内
TEL.093-562-2655　FAX.093-562-2588
http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp

Q
vol.39
WINTER
2013



北九州芸術劇場×リヨン・ダンス・ビエンナーレ×パリ市立劇場×山海塾 共同プロデュース

山海塾「歴史いぜんの記憶―うむすな」

リヨンレポート Lyon Report

SANKAI JUKU UMUSUNA
Mémoires d'avant l'Histoire

フランスから日本へ。山海塾の新作、北九州で日本初演。

2012年9月13日、約1カ月に渡って開催されるリヨン・ダンス・ビエンナーレ初日。

メイン会場の一つであるリヨン・オペラ座は、山海塾の新作「歴史いぜんの記憶―うむすな」の開演を前に、静かな熱気に包まれていた。山海塾の作品がリヨンで上演されるのは二年ぶり。新作の世界初演は初めてのことだ。

パリからTGV（高速鉄道）で約2時間。古くからヨーロッパ有数の交易都市として栄えたリヨンは、ソーヌ川・ローヌ川という二本の川に挟まれた中州地帯を中心に広がる、フランス第二の都市だ。街を一望できるフルヴィエールの丘は、ユネスコの世界遺産に登録される旧市街地の一角にあり、丘の頂上付近には古代ローマ劇場の遺跡がある。

美食と文化の街としても知られるここリヨンでは、一年ごとに現代美術とダンスの国際フェスティバルが開催され、文化による都市創生の成功例として世界的な注目を集めている。

1984年に始まったリヨン・ダンス・ビエンナーレは今年で15回目。これまで長年アーティスティック・ディレクターを務めたギ・ダルメに代わり、ドミニク・エルヴュがディレクターを務める最初のビエンナーレということで、ラインナップにも注目が集まった。その記念すべきオープニング作品の一つとしてエルヴュが選んだのが山海塾の新作「歴史いぜんの記憶―うむすな」だ。

「変わらない」ことの価値

世界初演の前日、リヨン・ダンス・ビエンナーレのプレス発表会場で新作の会見を行った山海塾主宰・天児牛大は、「うむすな」というタイトルの意味を「生まれた場所、故郷」と説明した。「それを、限定された場所ではなく、人間が生まれた場所としての地球、あるいは今この世界という風に拡張して解釈することも可能ではないかと思います」。

新作について「今までと変わったことは特にない」と、笑いをさそった天児だが、会見の場でしばしば繰り返されるこの言葉を、「新しさ」や「ニュース性」に芸術の価値を置きがちな風潮に対する批判と受け止めることもできるかもしれない。

〔2p.へ続く〕

©Sankai Juku

北九州芸術劇場×リヨン・ダンス・ビエンナーレ×パリ市立劇場×山海塾 共同プロデュース

山海塾「歴史いぜんの記憶ーうむすな」

山海塾の2年ぶりの新作が、今年も北九州で日本初演を迎える。
日本を代表する舞踏カンパニーとして世界的に知られる山海塾。
日本初演に先立って行われるフランス、リヨンでの世界初演を目撃するために、現地へと向かった。

リヨン レポート

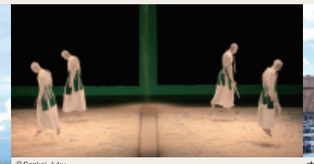


SANKAI JUKU

UMUSUNA

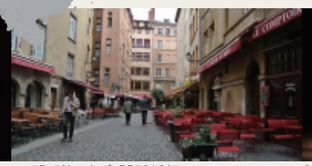
Mémoires d'avant l'Histoire Lyon Report


フルヴィエールの丘より。黒いドーム型の屋根がオペラ座


©Sankai Juku


オペラ座7Fにあるレストラン


©Sankai Juku


フランスらしい、オープンテラスのあるカフェ


©Sankai Juku


リヨンでは少し歩くと川に行き当たる

〔表紙から続く〕

日々メディアを飛び交う情報を眺めていると、「変わらない」ことよりも「話題性のある新しさ」が、「複数の解釈に開かれている」ことよりも「単純明快な分かりやすさ」の方が価値あることのような気持ちにさせられるが、山海塾の作品世界は、そうした状況とは対極的だ。自己の身体と向き合い、周りの空間との関係や時間の流れの内で生じる微細な変化を見つめ、遅くにうっすらと見えるイメージに向かってひたすら手を伸ばす…。山海塾の作品が持つ静謐さと深淵さの背景には、数十年に渡るそうした営みの蓄積と、作品への奉仕とも言える真摯な態度がある。そのことが、山海塾に対し世界から向けられる惜しみない称賛へと繋がっているのではないだろうか。

フランスで創作をはじめて30年

「うむすな」は山海塾が、フランスで創作をはじめて30年という節目の作品だ。1980年より海外での公演を開始し、わずか2年後の1982年には世界のコンテンポラリーダンスの最高峰であるパリ市立劇場との共同プロデュースで新作を発表した山海塾。「でも当時アマゾンは、パリ市立劇場のことを良く知らなくて『新作の共同プロデュースについて』ちょっと考えさせてほしい『って言ったらしいね』と笑うのはビエンナーレ・スタッフ。この話はフランスのダンス関係者の間では有名な話のようだ。厳しく作品の質を問うパリ市立劇場が、長年に渡り共同プロデュース形式で創作を支援し続けているカンパニーは、世界でもわずかであり、そのことがヨーロッパにおける山海塾の絶対的な評価を示している。

自身も長年の山海塾ファンというビエンナーレ・ディレクター、エルヴェは、山海塾の魅力を「他に類を見ない世界観」にあると言う。「ビジュアルアートとダンスの融合」「幅広い層から支持を集めるエルヴェの創作のベースには、文化的多様性への信頼と、人々の生活においてダンスが持ちうる可能性の追求がある。そんなエルヴェが今回のビエンナーレで重視したのは、第一に質の高い作品を観客に届けることであり、そのために欠くことのできないのが山海塾だった。

天児をはじめ、山海塾の舞踏手は全員日本人であり、そういう意味では日本的な身体、日本人としての文化的背景を持っている。しかしそこで提示されるものは、西洋／東洋という単純な二項対立の図式には当てはまらない、普遍的な強さを持った、まさに「他に類をみない」山海塾独自の世界観なのである。

自分たちの街で作品が生まれる喜び

ビエンナーレではは山海塾をはじめ8つのカンパニーがリヨンに滞在し、新作の創作にあたった。地域で作品を創り世界に向けて発信することが、街に、そしてそこに暮らす人々の生活に文化の深みを与える、と語るエルヴェ。

その言葉を証明するかのように、世界初演翌日の公演後に行われた天児のアフタートークには、会場いっぱいの観客が集った。

観客にはそれぞれに異なる背景があり、それによって作品の受け止め方も変わってくる。それぞれの見方を大切にして欲しい、というのは天児がいつも言っていることであるが、様々な質問、感想が飛び交うトークの場は、まさに観客それぞれの受け止め方を感じ、共有する時間となった。そしてその場に集まった人々の表情には、リヨンで山海塾の作品が生まれたこと、そして自分たちが今まさに世界に先駆けてその作品を目撃したことへの興奮と喜びが見られるようだった。

多様性と普遍性。

移ろい流れ続けるものと変わらぬもの。

山海塾の作品が描き出すイメージが、国境を越え、文化や社会、政治的な差異を越えて人々の心に響くのは、そこに私たちひとりひとりの人生に通じる、有限の生の儚さ、その輝きが含まれているからではないだろうか。そして私たちの小さな生は、すべての人間にとっての「うむすな」ー すべてを破壊しつくすような衝動と新たな命を生みだすみずみずしい強さをあわせ持ち、緩やかに移ろい続ける自然世界ーに包まれている。

舞台中央に降り続ける一条の砂。過ぎては戻り、時に交差する時間の中で描き出される、この世界の諸相。やがてその流れが静かに地表へと吸い込まれ、踊り手の痕跡だけを残した舞台が闇に沈むと、オペラ座は拍手に包まれた。


©Sankai Juku

山海塾

75年に主宰・天児牛大によって設立された舞踏カンパニー。80年よりワールドツアーを開始し、82年からは、世界のコンテンポラリーダンスの最高峰であるパリ市立劇場を創作活動の拠点として、およそ2年に1度のペースで新作を発表している。82年以降の作品は、全て同劇場との共同プロデュース。05年発表の『とき』で、北九州芸術劇場が共同プロデュースに初参加し、第6回朝日舞台芸術賞グランプリおよびキリンダンスサポートをダブル受賞（07年）。10年の『から・み』に続き共同プロデュース作品となる新作『うむすな』は、本年9月にリヨンで世界初演された。なお山海塾は、現在まで欧州・訪米・南米・オセアニア・アジアなど、世界44カ国でワールドツアーを行っている。



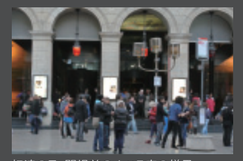
天児牛大

AMAGATSU USHIO

© Yuji Arisugawa

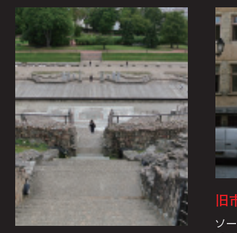
49年横須賀市生まれ。75年に山海塾を創設し、80年に初のワールドツアーを行う。山海塾作品では、演出・振付のみならず空間や衣裳のデザイン等を総合的に創作する。山海塾以外では『アポカリプス』(89年)『フィフス-V』(90年)などの構成・演出・振付で作品を発表する他、97年以降はオペラの演出も手がけ『青ひげ公の城』(87年)、ベーター・エトヴェシュの新作オペラ『三人姉妹』(98年)『更級日記』をモチーフにした同氏の新作オペラ『Lady Sarashina』(08年)をリヨン国立歌劇場にて演出するなど、幅広く活躍している。


6Fまである客席はすべて埋まっていた。


初演の日。開場前のオペラ座の様子。

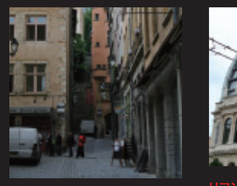

アフタートークにつめかけた観客。


初演前日に行われた会見では、天児氏の背景や舞踏観にも話が及んだ。



古代ローマ劇場

フルヴィエールの丘の上に残るローマ時代の劇場跡。今でもコンサートや演劇の上演に利用されている。



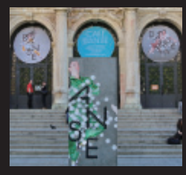
旧市街地

ソーヌ川沿いの石畳の町並みが残る地域。細い路地が多く、それらを繋ぐトラブールと呼ばれる抜け道が随所にある。一見建物の中に入るドアかと思いきや、そのまま反対側に抜けたり、中庭や店舗に通じていたりする。



リヨン国立オペラ座

1831年に創られた建物。フランス人建築家ジャン・ヌーベルによって1993年に改築された。歴史を感じるオリジナルの外観の上にそびえる黒いフレームとガラス製のドームが特徴的。歴史ある街並みににょきっと突きだした黒いドームは、ランドマーク的存在。



リヨン・ダンス・ビエンナーレ

1984年にはじまったダンスの国際フェスティバル。北九州芸術劇場とも関わりの深い伊藤キムやセレノグラフィカが過去に参加している。今年は山海塾の他、伊藤郁女、梅田宏明、またモータル・コンバットなどのストリートダンス・グループが参加した。

STAGE PREVIEW　北九州芸術劇場

参加者募集　締切:3/5(火)必着

小学3〜6年生のための 北九州パントマイム教室


本多愛也　小島屋万助
撮影:藤本彦

一流パントマイミストを講師に迎え、5日間でパントマイムの基礎を習得します。最終日には発表会を実施。目に見えないものを想像し、自分のカラダで表現する面白さ。ゲームでは味わえない生の魅力を体験しよう！

【進行／講師】小島屋万助／パントマイミスト　本多愛也／パントマイミスト
【日　程】3/26（火）〜30（土）全5回
【対　象】小学3〜6年生（全日程出席できること）
【定　員】20名（応募者多数の場合は抽選）
【会　場】創造工房
【参加料】￥1000

■申込方法
専用の応募用紙（劇場HPからダウンロード可）に必要事項を記入し、ご本人と確認できる写真を貼付の上、下記まで郵送ください。抽選の結果は締切日以降に、応募者全員に封書にてお知らせします。

■お申込み・お問合せ
〒803-0812 北九州市小倉北区室町1-1-1-11 北九州芸術劇場 「北九州パントマイム教室」係
TEL.093-562-2620　e-mail:kitageki@kicpac.org （担当：村松薫、野林紗恵）

主催 先行 P

5つの街の話〜Re:北九州の記憶〜



北九州という街はどんな街なのでしょうか。市内7区に暮らす高齢者に若手作家がインタビューを行い、「人の記憶」を「街の記憶」として書き起こした戯曲を、南河内万歳一座の内藤裕敬が紡ぎ合わせます。この街に暮らした人々の記憶をのぞいてみませんか？

小劇場	3/2㈰	3/3㈪
14:00	★	●

★アフタートークあり

○作・構成・演出　内藤裕敬
○作　　穴迫信一（劇団プルーエゴナク）、鶴嗣秋子（さかな公団）、塩津順子（のこされ劇場）、藤本瑞樹（劇団二番目の庭）、脇内圭介（飛ぶ劇場）／泊篤志（飛ぶ劇場）
○出演　穴迫信一（劇団プルーエゴナク）、鶴嗣秋子（さかな公団）、内山ナオミ（飛ぶ劇場）、加賀田浩二、塩津順子（のこされ劇場）、脇内圭介（飛ぶ劇場）ほか
●￥500 ＊日時指定・全席自由・当前共通

◎会員先行 1/12㈯　>>P.09へ　◎一般発売 1/20㈰

主催 P

ミュージカル「100万回生きたねこ」



100万回の生と死の果てに、猫がみつけたものは――。1977年の初版から口ングセラーを重ね、世界中の親子に愛され続ける絵本「100万回生きたねこ」の美しい物語に導かれ集結した独創的なスタッフとキャストで贈る、奇想天外なミュージカル。

大ホール	2/9㈰	2/10㈪
13:00	✕	✕

✕前売終了

○原作　佐野洋子「100万回生きたねこ」（講談社刊）
○脚本　糸井幸之介、戌井昭人、中屋敷法仁
○演出　インバル・ピント、アブシャロム・ポラック
○出演　森山未來、満島ひかり　田口浩正、今井朋彦、石井正則　大貫勇輔／銀粉蝶、藤木孝 ほか
●S席￥8500、A席￥5000、ユース（24歳以下・要身分証提示・劇場のみ取扱）￥3000

◎前売終了　＊当日券は各回12:00より、大ホール受付で販売します。

STAGE PREVIEW　北九州芸術劇場

主催 P

北九州芸術劇場リーディングセッションvol.21
「《不思議の国のアリスの》帽子屋さんのお茶の会」


撮影:HARU

人気企画第21弾は、演出にダンス・カンパニー「コンドルズ」主宰の近藤良平を迎え、別役実のちょっと不思議でおかしくて子どもから大人まで楽しめる戯曲を上演。戯曲×音楽×ダンスの融合に、ぜひご期待ください。

小劇場	2/2㈯	2/3㈰	2/4㈪
14:00		●	●
18:00	★		

★アフタートークあり

○作　別役実　○演出　近藤良平（コンドルズ）
○演奏（キーボード）　吉田とおる（ストライク）
●￥1500 ＊日時指定・全席自由・当前共通

○出演　小笠原萌、片山敦郎（富む平原）、きたみよふかん、佐々恭子　椎木樹人（万能グローブ ガラパゴスダイナモス）、高崎百合絵、高野桂子（village80%）　高野由紀子（演劇関係いすと校舎）、立石義江、田中克美（超人気族）、谷岡紗智　寺田剛史（飛ぶ劇場）、中嶋さと（14+）、野中香織、豊金太郎、福田雅人、美輝明希　三ツ木真央、美和哲三（14+）、村上翌斗志（14+）、脇内圭介（飛ぶ劇場）

◎好評発売中　＊演劇カフェ、はじめました。詳細は劇場HPをご覧ください。

提携 P

南河内万歳一座「お馬鹿屋敷」


撮影:谷古宇正彦

宿泊料がべらぼうに安い『大和屋別館』。しかし、安いのには理由が。個室は無く大部屋が一つあるだけ。老若男女、ビジネスマンも旅行者も、日本人も外国人も、恋人も他人も、とにかく皆雑魚寝。同じ部屋で眠らねばならなかったのだ！

小劇場	1/13㊊	1/14㊋
14:00	●	●
18:00	●	

○作・演出　内藤裕敬
○出演　内藤裕敬、雪舟会、藤田辰也、三浦隆志、前田晃男 ほか
●一般￥3000、学生・シニア（65歳以上）￥2800　青春18歳是切符￥5500（年齢差18歳以上のペア割引／劇団のみ取扱）
＊日時指定・全席自由

◎好評発売中

主催 P

北九州芸術劇場×リヨン・ダンス・ビエンナーレ
×パリ市立劇場×山海塾 共同プロデュース
山海塾「歴史いぜんの記憶ーうむすな」


© Sankai Juku

世界40カ国以上で活躍する、日本を代表する舞踏カンパニー・山海塾、待望の新作。『うまれた場所』を意味する「うむすな」という言葉がタイトルとなる本作では、私たちが生まれ、生きるこの世界を、山海塾独自の洗練された手法で描きだします。

中劇場	1/26㈯	1/27㈰
14:00		★
18:00	●	

★天児牛大によるポスト・パフォーマンストーク（ゲスト:小説家・伊藤亜紗×学者他、音楽:文芸批評）

○演出・振付・デザイン　天児牛大
○音楽　加古隆、YAS-KAZ、吉川洋一郎
○舞踏手　天児牛大、鰺丸、岩下徹、竹内晶、市原昭仁　長谷川一郎、松岡大、石井則仁
●一般￥4500、ユース（24歳以下・要身分証提示）￥2500

＊イープラス（http://eplus.jp/）取扱あり
その他のプレイガイドは>>P.09へ

北九州演劇フェスティバル2013

企画概要

2013 2/11(月・祝)～24(日)
北九州芸術劇場、京町銀天街ほか

※詳細はフェスティバルのチラシ、HP、facebookをご参照ください!!

2013年 2月

	京町小屋	写真家、浅田政志とつくる『劇』的商店街!! 展示	バレ団WS
11日(月・祝)	遊びに来てね!		
12日(火)		まちなかで演劇を観よう! ※詳細はP.04プレビュー欄をみてね!	
13日(水)		まちなか ラブ♥リーディング vol.1	
14日(木)		まちなか ラブ♥リーディング vol.2	
15日(金)		まちなか ラブ♥リーディング vol.3	
16日(土)		京町♡寄席 / シアターデモ2013 リーディング公演	
17日(日)		音楽あり、ダンスあり! / 期間限定劇団による公演! ※詳細はP.05プレビュー欄をみてね!	
18日(月)			
19日(火)		まちなか ラブ♥リーディング vol.4	
20日(水)		まちなか ラブ♥リーディング vol.5	
21日(木)		見慣れた場所が大変身!?	
22日(金)			
23日(土)		まちなか ラブ♥リーディング vol.6	
24日(日)		フェスティバル・パレー団	踊るもよし、観るもよし! ※詳細はP.04プレビュー欄をみてね!

京町小屋

まち企画

今年も京町小屋がオープン!

大人も子どもも気軽に立ち寄れる、まちなかのミニ劇場・京町小屋。
演劇情報をゲットできる情報スペースや読書スペース、
気軽に参加できるワークショップをご用意してお待ちしております。

日 程：2/11(月・祝)～24(日)11：00～18：00
※16(土)・17(日)は京町寄席を開催
24(日)は17：00まで

会 場：京町小屋(小倉北区京町1丁目 京町銀天街内)
フェスティバル・コンシェルジュ：門司智美、今村貴子、脇内圭介

京町小屋での催し

- **交流スペース**
  お買い物途中に休憩がてらお立ち寄りいただけます。読書コーナーも。
- **ガーランド(布でつくる飾り物)をつくろう**
  ご自宅にある想い出のお洋服やはぎれで、ガーランドを作りませんか?
- **京町ビンゴ復刻大作戦**
  かつて京町に存在したゲーム「京町ビンゴ」を段ボールで復元します。
  ※他にもワークショップ・バルーンパフォーマンスなどが開催されます。

京町♡寄席

まち企画

毎年恒例、様々なジャンルのパフォーマーが京町銀天街に大集結/
まちなかの商店街が小さな劇場スペースになるウィークエンド。
パフォーマンスは事前予約不要、すべて無料でご観覧いただけます。

日 程：2/16(土)・17(日)12：30～17：00
会 場：京町銀天街アーケード内(小倉北区京町1丁目)
出演者：地元で活動するアーティスト、一般の方。
主　催：京町銀天街協同組合　協力：(財)北九州市芸術文化振興財団



結婚したばかりの新井章太さん・佳美さんは夫妻で参加。佳美さんは結婚式の二次会ドレス、章太さんは小倉祇園太鼓の正装で、3シーンを楽しみながら演じきっていました。





ベトナム好きで毎年行くという水田明子さんは真紅のアオザイが一張羅。「撮影は緊張したけどテンション上がりました!」と興奮さめやらぬ様子でした。



「写真を撮るのが好きだから」と、単身で参加した最年少15歳のミーコちゃん。「演技は難しかったけど楽しかったです」



ドラマチックオーディエンス 撮影:浅田政志

北九州演劇フェスティバル2013
今日を、もっと『劇』的に。

人生には、劇的なことがたまに起こる。まちで、劇場で―。
いつもの毎日とはちょっと違う出来事に、気持ちが高揚する瞬間。
いつも見慣れたまちの一角に突然現れて、目と心を奪う空間。
そんな新しい演劇体験にあふれた「北九州演劇フェスティバル2013」。
さあ、あなたも、まちへ劇場へ、出掛けてみませんか?
今日を、この2週間を、もっと『劇』的に楽しむために。



北九州演劇フェスティバル2012より





北九州演劇フェスティバル2012より



プレ企画 ワークショップ

潜入ルポ

写真家、浅田政志とつくる『劇』的商店街!! 関連企画

わたしだけの「一張羅(いっちょうら)」

2012 11/20(火) 北九州芸術劇場 大ホール



浅田政志●あさだまさし

1979年 三重県生まれ
2000年 日本写真映像専門学校 研究科卒業
2003年 東京へ上京
2007年 独立
2009年 第34回木村伊兵衛写真賞受賞
2010年「Tsu Family Land 浅田政志写真展」(三重県立美術館)著書に「NEW LIFE」(2010／赤々舎)、「家族新聞」(2010／幻冬舎)、「八戸レビュウ」(2011／美術出版社)などがある

2013年2月開催の「北九州演劇フェスティバル」に先立ち、写真家の浅田政志さんを講師に招いて11月に始まった写真ワークショップ。全7回のうち2回目にあたるこの日は、参加者46名が"自分が思う自分だけの一張羅"を着て北九州芸術劇場の大ホールに集合、客席を使っての大撮影会がおこなわれた。

まずは全員が顔を合わせ、ニックネームでの自己紹介と一張羅への思い入れをコメント。舞台上の参加者は、着物や創遊着、仕事着のつなぎ、学ラン、ウイング、形見の品、果てはバルーンアートの動物を頭に乗せた親子まで、皆が思い思いの好きな服や勝負服、愛着、思い出などを身にまとい、ちょっぴり晴れがましい顔で座っている。

顔合わせが終わると、浅田さんから撮影カットの説明があり、モデルとなる参加者に3つの異なるシーン設定が提示された。1カット目は「劇的な舞台を観ている観客」。2カット目は「舞台上の面白い表情」。ドラマチックオーディエンス、最後は「全員がアカデミー賞の受賞者」という設定。

さっそくグループに分かれ、舞台を観てすごく笑っている人や、すごく泣いている人、舞台そっちのけで客席にて展開されるドラマチックなシーン、全身全霊で表現する受賞の喜び…と、各カットでそれぞれの演技が重なりないよう打ち合わせ、いざ撮影へ。

「表情が大事ですよ」「表現は大げさに誇張して」と巧みに皆を盛り上げつつ、舞台上からシャッターを押す浅田さん。カメラを見上げる参加者たちは、誰もがイキイキした表情で設定を演じている。一人ひとりが主役さながらに、瞬間の役者になりきってスポットを浴びた各席は、その一角だけがまさに「劇」的空間となる撮影風景だった。

写真ワークショップだけに、いつもは撮る側であることが多きな参加者も、今日ばかりは撮られることを心から楽しんでいる様子。撮影後も紅潮した顔で「撮影のためにUPされる"ダンス"を覚え、指定の時間・場所に集合。バレー団と一緒に踊る。フラッシュモブ・スタイルの参加枠。どなたでも無料でご参加いただけます。※動画は1月初旬にアップ予定

事前申込不要

❷ 踊ってみよう!
バレードには参加できないけれど、踊りたいという方はこちら
【ワークショップ日程】
1回目 2/21(木) 19:00～21:30
2回目 22(金) 19:00～21:30
【対　象】小学校4年生以上。
ダンス経験不問。
【定　員】各10名程度
【参加費】1回 ¥500

STAGE PREVIEW 北九州芸術劇場

主催 P

北九州芸術劇場プロデュース
「LAND→SCAPE／海を眺望→街を展望」



撮影:太佐一由

【東京公演】
2012/2013あうるすぽっとダイアップ公演シリーズ
あうるすぽっと
(豊島区立舞台芸術交流センター)

あうるすぽっと	3/8㈮	3/9㈯	3/10㈰
14:00		●	●
19:00	●	★	

★アフタートークあり

●一般¥3000
学生(小～大学生・要学生証提示)¥2500
※日時指定・全席自由

北九州・小倉の街を舞台に、20名の男女がそれぞれの"喪失"を抱えて歩き出す…。2012年、第56回岸田國士戯曲賞受賞の藤田貴大が放った衝撃の新作公演、いよいよ東京へ!

○作・演出　藤田貴大(マームとジプシー)
○出演　荒巻百合、大石英史、折元沙亜耶
小林顕、佐藤友美(劇団OC4)、田口美穂
田中克実(組人気族)、中嶋さと(14+)
仲島広隆、中前夏来、鎗島久美子
野崎聡史(ZERO COMPANY)
舩津健太、的場裕美、
森岡光(不思議少年)
安永ヒロチ、李そじん／
尾野島慎太朗、成田亜佑美、吉田聡子

◎一般発売 1/20(日)

人形浄瑠璃「文　楽」



「桂川連理柵」道行朧の桂川

太夫、三味線、人形の三位一体で織り成す
日本を代表する伝統芸能。

【昼の部】「桂川連理柵(かつらがわれんりのしがらみ)」六角堂の段、帯屋の段、道行朧の桂川
【夜の部】「二人兎(ににんうさぎ)」「義経千本桜(よしつねせんぼんざくら)」すしやの段

●一般¥3000、学生(小～大学生・要身分証提示)¥1500

戸畑市民会館 大ホール	3/7㈰
【昼の部】13:30	●
【夜の部】18:00	●

※昼の部・夜の部、総入れ替え制

◎好評発売中

親子招待 各回30組の親子ペアをご招待
【対　象】小学生～高校生とその保護者
【応募方法】住復はがきに、保護者氏名・住所・電話番号・お子様氏名・学校名・学年・希望の部(昼・夜)を記入の上下記までお送りください。
〒803-0812 北九州市小倉北区室町1-1-11 7F
北九州芸術劇場「文楽」招待係
【締　切】2/17日 必着 ※応募者多数の場合は、抽選となります。

北九州演劇フェスティバル2013
シアターデモ2013 リーディング公演
「みつことコンビニ、大臀筋。」



シアターコラボ2010 リーディング公演「町人貴族」

2ヶ月限定の劇団をつくり、舞台についての講座を受けた後、演劇作品づくりを体験するシアターデモ。戯曲講座で書き上げた新作戯曲をリーディングで上演。
仕事からの帰り道、ついつい寄りたい場所"コンビニ"に、夜ごと大人が集まって来る。たわいない会話と、言うに言われぬそれぞれの悩み。そしてある夜、ふいに訪れるコンビニの危機。斎藤光子は、コンビニを救うのか??

○作　五郎丸雅帆
○演出チーム　五郎丸雅帆、坂井彩、平林拓也
○出演　シアターデモ2013参加者
○局長　泊篤志
●¥500 ※日時指定・全席自由・当前共通

創造工房	2/16㈯	2/17㈰
14:00	★	★
18:30	★	

★アフタートークあり

◎一般発売 1/13(日)

STAGE PREVIEW 北九州芸術劇場

参加者募集 締切:2/6(水)必着

北九州演劇フェスティバル2013
フェスティバル・パレー団「みんなで踊ろう! 愛のダンスパレード」

北九州演劇フェスティバル最終日に、フェスティバル・ダンスパレードを開催!そのパレードメンバーを募集します!
若手注目株の振付家・ダンサーの白神ももこがディレクションするスペシャルパレードです。

○構成・振付・演出　白神ももこ(モモンガ・コンプレックス)
○アシスタント・ワークショップ講師・振付　百田彩乃

【パレード日程】2/24日14:30(16:00ごろ終了予定)　【スタート地点】リバーウォーク北九州 1F エナジーコート

❶ パレー団
仕事帰りに参加できる平日夜コース
【ワークショップ日程】
2/21(木) 19:00～21:30
22(金) 19:00～21:30
23(土) 10:00～13:00
24日 10:00～16:00
【対　象】小学校4年生以上。
全日程参加できる方。
ダンス経験不問。
【定　員】20名程度
【参加費】¥1500(全4回)

❷ ママさんパレー団
平日お昼が都合のよい方はこちら
【ワークショップ日程】
2/20(水) 10:00～12:30
21(木) 10:00～12:30
23(土) 10:00～13:00
24日 10:00～16:00
【対　象】ママさんだと思う方(未婚の方もOK)。全日程参加できる方。
ダンス経験不問。
【定　員】20名程度
【参加費】¥1500(全4回)

❸ とつぜんパレー団
フェスティバルHP
(http://kitakyu-enfes.com)に

事前申込不要



昨年度の様子

■申込方法(1/5(土)より受付開始)
(1)ご希望の公演番号 (2)住所 (3)氏名 (4)電話番号 (5)ご希望のチケット枚数を記入し、メールでお申込みいただくか、専用の応募用紙(劇場HPよりダウンロード可)に記入し、郵送またはFAXでお申込みください。応募者多数の場合は、抽選となります。
■お申込み・お問合せ
北九州芸術劇場「フェスティバル・パレー団」係　TEL.093-562-2620 FAX.093-562-2633　e-mail:enfes@kicpac.org

北九州演劇フェスティバル2013
「まちなか ラブ♥リーディング」

バレンタインシーズン真っただ中の演劇フェスティバルでは、京町を中心とした"まちなか"のお店の中で「愛」にまつわる戯曲リーディングを上演。地元の劇団と店舗がタッグを組んで、演劇ならではの「愛」を演出します。

Vol.1 演劇作業室紅生姜
【日程】2/13(水)19:00
【会場】カフェ・ド・ファンファン2F

Vol.2 さかな公団
【日程】2/14(木)19:00
【会場】EL BARRIO

Vol.3 劇団C4
【日程】2/15(金)19:00
【会場】カフェ・ド・ファンファン2F

Vol.4 演劇関係いすと校舎
【日程】2/19(火)19:00
【会場】定食茶房 喫茶 まほろば

Vol.5 のこされ劇場■
【日程】2/20(水)19:00
【会場】カフェ・ド・ファンファン2F

Vol.6 大福座
【日程】2/23(土)18:00
【会場】長崎街道茶店 ときわばし

※受付開始は各回1時間前
※チケット料金は決定次第、劇場HPなどでお知らせします。

■申込方法(1/5より受付開始)
(1)ご希望の公演番号 (2)住所 (3)氏名 (4)電話番号 (5)ご希望のチケット枚数を記入し、下記までメールまたはFAXでお申込みください。
※定員に達した公演より受付を終了します。
■お申込み・お問合せ
北九州芸術劇場「まちなか ラブ♥リーディング」係　TEL.093-562-2620　FAX.093-562-2633　e-mail:reading.yoyaku@gmail.com

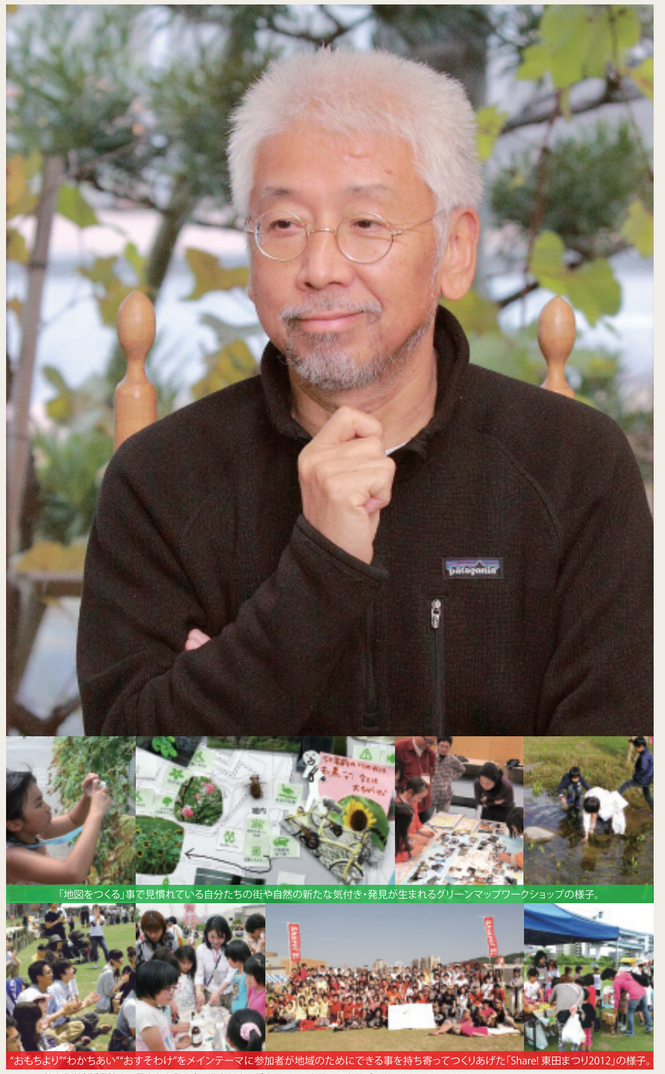


まち∞人

都市で伝え継ぐ里山文化。

真の美味を追い求めた、その先にあったもの。

”ベランダで出来る里山”大切なのは暮らしの中でできる事。



「５０歳でリタイアして農作業をやろうと考えていました。食べる事が好きで究極のおいしい物を考えたら、自分で作るのが一番と思ってね」

そう語るのはNPO法人「里山を考える会」の代表・関宣昭さん。「持続可能なライフスタイルを里山的暮らしのデザインで」というコンセプトのもと、自然や環境・地域に関わるさまざまな活動を展開している。発端は、１０年前に始めた農体験。平尾台のふもとで畑仕事を始めてすぐ、“おいしい物”が“安全な物”とは限らないことに気付いたのだ。有機肥料では育ちにくい野菜も、化学肥料ならきれいに育つ。それはどこか不自然なことではないか―と。

「化学肥料は人体だけでなく、土にも水にも影響を及ぼすはず。生きるための生産活動が、人間にとって欠かせない環境を破壊するなんて本末転倒です。そこで、自然にダメージを与えない農業を模索していた時、オーストラリアで、同じ発想の“持続可能な環境をつくりだすための生活文化”が注目を浴びていることを知りました」

ところが、その提唱者は一人の日本人から考え方を学んだ事を知った関さん。日本で昔から営まれてきた里山生活こそ、自然環境を次世代へ引き継ぐ知恵なのだ、という答えにたどり着く。

日本の文化の素晴らしさに気付き、里山的暮らしの知恵を改めて見直した関さんは、次に、この考え方を都市で展開することを考え始める。

「里山＝昔に戻れ、じゃない。まちに住みながら暮らしの中で出来る事を重ねていけばいいんです。例えば“ベランダで出来る里山”とかね」

難しく考えなくてもいい。一人ひとりの“出来る事”が積み重なって習慣となり、文化となる。その先にはきっと、“人にやさしい魅力のあるまち”があるはず―。そんな確信を胸に活動してきた関さん。

「僕がそうだったように、五感で体感・体験したほうが誰にでも分かりやすい。だから、自然とまちと人とをつなげ、体験の場をつくり出すのが僕たち“里山を考える会”の仕事なんです」

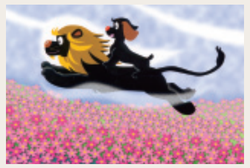
そんな関さんに共感した人たちがどんどん増えて、会の活動は広がる一方だ。「みんなで一緒に楽しんでやろう、というゆるやかな連帯ですよ」と本人はサラッと語るが、さながら自然の草花が太陽へ向かって伸びゆくように、関さんの周りには、吸い寄せられるように人が集まってくる。今後は、どんな面白い仕掛けで、体験と気付きの場を提案してくれるのだろうか。

特定非営利活動法人　里山を考える会　北九州市八幡東区 2-5-7 東田エコクラブ　TEL：093-662-3100　http://www.satoyama.cn/

STAGE PREVIEW

北九州芸術劇場 KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER

平成25年度 第43回北九州市ファミリー劇場
一角笛シルエット劇場―
「やさしいライオン」「つのぶえのうた」



5/21(日) 戸畑市民会館 大ホール
5/22(月) 八幡市民会館 大ホール
5/23(火)～25(木) 北九州芸術劇場 大ホール
5/27(日) 若松市民会館 大ホール
5/28(月) 門司市民会館 大ホール
※いずれも10:30開演
※どの公演にも、幼稚園・保育園等の団体が参加します。

「北九州市ファミリー劇場」は、幼稚園・保育園世代の子どもたちに向けた、北九州市主催の文化事業です。かわいらしい人形遣によって描かれる、幻想的で鮮やかな影絵の世界に子ども達はくぎ付け!

●子ども￥900、大人￥1100、親子￥1700
＊当日各￥300増 ＊子ども・親子の「子ども」は、3歳以上中学生以下 ＊2歳以下膝上観覧は無料

◎一般発売 4/19(金)

主催 先行 P

木の上の軍隊



日本を代表する劇作家井上ひさしが闘病中に脚本を執筆していた舞台が藤原竜也主演で上演決定。'10年7月に藤原主演で予定されていたが、井上が亡くなったため幻の作品となっていた。沖縄県・伊江島の森で、2人の日本兵が終戦を知らずに潜伏していた実話がベース。実に4年越しの上演となる。

大ホール	6/1(土)	6/2(日)
13:00	●	●

○原案　井上ひさし
○作　蓬莱竜太
○演出　栗山民也
○出演　藤原竜也、山西惇、片平なぎさ
●S席￥8500、A席￥5500、B席￥3000

◎会員先行 3/23(土) >>P.09へ ◎一般発売 3/31(日)

主催 先行 P

シティボーイズ ミックス PRESENTS 「西瓜割の棒、あなたたちの春に、桜の下ではじめる準備を」



大竹まこと・きたろう・斉木しげるの3人が「シティボーイズ」の活動の原点として繰り広げるステージは、さまざまな才能やセンスが見事にコラボレート。既存の舞台劇、お笑いの枠を超えた舞台は必見です。

中劇場	5/4(祝)	5/5(祝)
14:00	●	●
18:00	●	

○作・演出　宮沢章夫
○出演　大竹まこと・きたろう・斉木しげる(シティボーイズ)
中村有志、いとうせいこう
戌井昭人、笠木泉

●一般￥7000、ユース(24歳以下・要身分証提示・枚数限定・劇場のみ取扱)￥3500

◎会員先行 2/9(土) >>P.09へ ◎一般発売 2/16(土)

STAGE PREVIEW

北九州芸術劇場 KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER

マシーン日記

主催 先行 P



劇作家、演出家、俳優、小説家、映画監督としてマルチに活躍し、時代と人間の移ろい、また不変性を冷静に見つめ、観る者に鮮烈で深い印象を与えるクリエイター松尾スズキ。初演から16年経った今なお、不変的な愛のかたちを描いた代表作が新キャストにより再演決定!

中劇場	4/20(土)	4/21(日)
13:00		●
18:00	●	

○作・演出　松尾スズキ
○出演　鈴木杏、少路勇介
　オクイシュージ、峯村リエ

●一般￥5500
　ユース￥3000
＊ユースは24歳以下・要身分証提示・枚数限定・劇場のみ取扱

◎会員先行 2/2(土) >>P.09へ ◎一般発売 2/10(日)

主催 先行 P

3軒茶屋婦人会「ブライダル」



五十路を超えた男3人が、常識をかなぐり捨てて「女」に取り組み続けるユニット「3軒茶屋婦人会」。第5回公演は、結婚、仕事、友情にもがく30代～40代の大人の独身女性をリアルに描く恋と人生の物語。ウエディングドレスを着ることができるのは3人のうち誰なのか??

中劇場	4/13(土)	4/14(日)
13:00		●
18:00	●	

○作・演出　G2&3軒茶屋婦人会
○出演　篠井英介、深沢敦、大谷亮介

●￥5000

◎会員先行 1/26(土) >>P.09へ ◎一般発売 2/3(日)

提携 先行 P

MONO 第40回公演 「うぶな雲は空で迷う」



いつの時代か?そもそも地球なのか。とにかく彼らは宿盗団として、あらゆる場所を巡っている。「俺達に盗めないのは女のハートだけ」を合い言葉に、今日も仕事に精を出す。だが何の為に?そもそも所有するとは何なのか?MONO、40回目の公演はダンディーなSF会話劇。

小劇場	3/16(土)	3/17(日)
14:00	●	●
18:00	★	

★アフタートークあり

○作・演出　土田英生
○出演　水沼健、奥村泰彦、尾方宣久、金替康博、土田英生

●一般￥3500、学生(要学生証提示)￥3000
＊当日各￥300増

◎会員先行 1/12(土) >>P.09へ ◎一般発売 1/20(日)

＊イープラス(http://eplus.jp/)取扱あり
その他のプレイガイドは>>P.09へ

INFORMATION

お知らせ：北九州芸術劇場・響ホール・財団音楽事業課は2012.12.29～2013.1.3までお休みとなります。

お問合せ　財団音楽事業課：TEL.093-663-6661（9:00～18:00/土日祝休）　響ホール：TEL.093-662-4010

お問合せ　北九州芸術劇場：TEL.093-562-2655（10:00～20:00）

財団音楽事業課主催公演チケット取扱

電話	ひびき音楽友の会（財団音楽事業課）	TEL.093-663-6661	9:00～18:00 土日祝休
	響ホール（管理事務室）	北九州市八幡東区平野1-1-1 国際村交流センター	9:00～18:00
窓口	北九州芸術劇場プレイガイド	北九州市小倉北区室町1-1-1-11 リバーウォーク北九州5F	10:00～19:00
その他プレイガイド	※取扱のない公演もございます	●チケットぴあ TEL.0570-02-9111 ●ローソンチケット TEL.0570-000-777	

北九州芸術劇場主催公演チケット取扱

WEB	北九州芸術劇場 オンラインチケット	北九州芸術劇場 ウェブ検索 http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp/ 携帯サイト http://yyk1.ka-ruku.com/kicpac-m/	
窓口	北九州芸術劇場 プレイガイド	北九州市小倉北区室町1-1-1-11 リバーウォーク北九州5F	10:00～19:00
その他プレイガイド	※取扱のない公演もございます	●チケットぴあ TEL.0570-02-9111 ●ローソンチケット TEL.0570-000-777	

ひびき音楽友の会

【お問合せ】TEL.093-663-6661（9:00～18:00/土日祝休）

［入会金］¥500　［年会費］¥1000　［有効期限］入会年度の3月31日まで

［特　典］

●チケットの割引（1割引）購入ができます!
*対象コンサートのチケットを1コンサートにつき2枚まで

●チケットの先行予約購入ができます!

●コンサート情報などの無料送付!
*対象コンサートの案内をはじめ、年4回発行の情報誌「Q」など各種情報を無料でお届けします

［会員特典対象コンサートとは］
*財団音楽事業課主催のコンサートで指定するもの
*北九州国際音楽祭の有料コンサートで指定するもの（ただし、先行予約購入の特典は適用不可）

財団音楽事業課主催 チケットの先行予約・割引購入の方法

●お電話でのご予約
①希望公演の先行予約日を確認のうえ、財団音楽事業課へ電話をかける
②会員番号・名前・電話番号・公演名・公演日時・席種・枚数をスタッフに伝える
③チケットの引取方法（窓口or郵送）を選ぶ
*ご予約後の変更・キャンセルはできません

窓口で

以下の窓口で代金と引き換えに引取
❶響ホール管理事務室（9:00～18:00）国際村交流センター内
❷北九州芸術劇場プレイガイド（10:00～19:00）リバーウォーク北九州5F

郵送で

郵便局にて代金入金後、チケットを郵送
*払込手数料、郵送料はお客様負担となります

〈財団音楽事業課〉
TEL.093-663-6661 9:00～18:00 ※発売初日は10:00～18:00/土日祝休

●窓口で直接ご購入
上記❶❷のいずれかの窓口で直接お求めください

北九州国際音楽祭の対象コンサートの購入方法等については、同事務局（TEL.093-663-6567/9:00～17:00/土日祝休）へ直接お問合せください。

北九州芸術劇場チケットクラブ

【お問合せ】TEL.093-562-8435（10:00～18:00）

【入会特典】

●チケットの先行予約購入ができます!
先行予約方法は電話先行とインターネット先行の2種類!
*北九州芸術劇場が指定する主催・提携公演のみご予約できます
*先行販売枚数には限りがあり、ご予約いただけない場合があります
*すべて良いお席とは限りませんのでご了承ください
*ご予約後の変更・キャンセルはできません

●積立ポイントでチケットを割引購入できます
*購入金額の5%相当のポイントがつきます
*1ポイント1円とし、100ポイント単位で次回購入より使えます
*北九州芸術劇場が指定する公演が対象となります
*1公演につきチケット4枚分までポイントがつきます

●情報誌「Q」を年4回お届けします
*北九州芸術劇場と響ホールの情報誌「Q」を年4回（3月、6月、9月、12月下旬）にお届けします

●協賛店での割引サービスを受けられます
*チケットクラブのカードをご提示いただくと、チケットクラブ協賛店でお得なサービスが受けられます

【会　費】¥500 入会金なし
【有効期限】入会日から2年後の同月末日まで
【入会方法】
■窓 口……北九州芸術劇場プレイガイド（10:00～19:00）［北九州市小倉北区室町1-1-1-11 リバーウォーク北九州 5F］
■電 話……TEL.093-562-8435（10:00～18:00）

先行予約対象公演

対象公演	先行予約日
「5つの街の話～Re:北九州の記憶～」 ≫P.03へ	1/12（土）
MONO 第40 回公演「うぶな雲は空で迷う」 ≫P.06へ	1/12（土）
3 軒茶屋婦人会「ブライダル」 ≫P.06へ	1/26（土）
「マシーン日記」 ≫P.06へ	2/2（土）
シティボーイズミックス PRESENTS「西瓜割の棒、あなたたちの春に、桜の下ではじめる準備を」 ≫P.07へ	2/9（土）
「木の上の軍隊」 ≫P.07へ	3/23（土）

先行予約方法

一般発売前の各『**先行予約日**（10:00～17:00）』に電話・WEB・携帯サイトからお申込みください
WEB・携帯サイトは初回予約・購入の際に利用登録が必要となります。利用登録は先行予約前までにお済ませください

電話予約 **TEL.0570-099-990** *オペレーターのガイダンスにしたがってご予約ください
WEB予約 北九州芸術劇場 ウェブ検索
携帯サイト http://yyk1.ka-ruku.com/kicpac-m/

STAGE PREVIEW について

*特に表記のない場合は、［全席指定］［未就学児入場不可］（当日¥500 増）［劇場：開場は開演の30分前］［響：開場は開演の1時間前］です。*公演日程・内容・時間・料金など・変更になる場合がございます。*託児あり／有料・要予約（フリーダイヤル0120-400-829/TEL093-882-5063、9:00～19:00 受付）*購入されたチケットの取替・変更・キャンセルはできませんのでご了承ください。*車椅子でのご来場をご希望の方は事前にお問合せください。

主催 北九州芸術劇場 主催公演
提携 北九州芸術劇場 提携公演
P チケットクラブ ポイント対象公演
先行 チケットクラブ 先行予約対象公演
主催 財団音楽事業課 主催公演
割引 ひびき音楽友の会 割引対象公演
先行 ひびき音楽友の会 先行予約対象公演

北九州芸術劇場でのグループ観劇受付中

お申込み・お問合せ
◎北九州芸術劇場 宣伝営業課 TEL.093-562-2520
*10名さま以上でお申込みください。*北九州芸術劇場・主催公演が対象です。

北九州芸術劇場 公式ツイッター

http://twitter.com/kicpac

公演情報や参加者募集情報ほか、日々さまざまな劇場情報を発信中。

STAGE PREVIEW　響ホール HIBIKI HALL



響ホール休館のお知らせ

平成25年（2013年）1月から3月の間、響ホール・トイレ改修工事のため、大ホールは使用することができません。

リハーサル室、研修室につきましては、予約は受け付けさせていただきますが、騒音・振動により、快適な利用環境を提供できない日がございます。
詳しくは、響ホール管理事務室までお問い合わせください。
皆様には、大変な不自由をお掛けしますが、どうぞご理解いただきますよう、お願い申し上げます。
なお、平成25年4月1日以降の予約につきましては、従前の通り、受け付けております。

◆

来年は北九州市制50周年と響ホールの開館20周年を迎えます。
響ホールは、クラシック音楽専用ホールとして、より一層快適な利用環境を整え、皆様をお迎えしたいと思っております。



■お問合せ
財北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課
響ホール管理事務室
TEL. 093-662-4010

Q program CALENDAR 123

北九州芸術劇場
KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER

1 JANUARY

5 土 大ホール
九州交響楽団
ニューイヤーコンサート2013
～華麗なるウィンナ・ワルツの饗宴～
九響チケットサービス　092-823-0101
17:00開演（16:00開場）
［全席指定］S席¥2500、A席¥2000 *未就学児入場不可

6 日 小劇場
平山郁夫展関連企画 開催記念講演会・対談
平山助成氏による講演と
文化ジャーナリスト・白鳥正夫氏による対談
北九州市立美術館分館　093-562-3215
14:00開演　［全席自由］無料（先着150名）

11 中劇場
医療法人共和会 50周年記念公開講座
～地域リハビリテーションの心を考える～
医療法人共和会　093-581-0729
18:00開演　［全席自由］無料 *要事前申込

13 土 大ホール
戦場カメラマン 渡部陽一 朗読コンサート
株式会社サンキュードラッグ　093-341-3111（担当:経営企画室 福田）
15:00開演（14:00開場）　［全席自由］¥2500

13 14 日 祝 小劇場 提携公演
南河内万歳一座
「お馬鹿屋敷」 ≫P.02へ 劇場
13:30開演／18:00開演、14㈰⑧14:00開演
［日時指定・全席自由］
一般¥3000、学生・シニア（65歳以上）¥2800
青春18歳差切符（年齢差18歳以上のペア割引／劇団のみ取扱）¥5500
*当日各¥500増 *未就学児入場不可

18 中劇場
協働による住みよいまちづくり
シンポジウム
市民文化スポーツ局市民部地域振興課　093-582-2111
13:30開演　［全席自由］無料（事前申込）

19 中劇場
北九州病院グループ特別講演会
～自分らしく生きるために～
特定医療法人北九州病院　093-561-0039
13:30開演　［全席自由］無料（事前申込）

19 小劇場
西南女学院大学・同短期大学部 合唱部
クール・ベルフィーユ 第33回定期演奏会
西南女学院大学・同短期大学部 合唱部クール・ベルフィーユ　090-3321-6200（谷口）
14:00開演　［全席自由］無料

21 25 月 祝 大ホール
北九州市民劇場 1月例会
前進座「三人吉三巴白浪」
北九州市民劇場　093-541-0075
21㈪18:30開演、22㊋13:30開演／18:30開演
23㈬13:30開演、24㈭12:00開演、25㊎13:30開演
会費 *市民劇場会員でない方はお問合せください。

26 土 大ホール
建築家・安藤忠雄講演会
「地方都市の可能性を探る」
安藤忠雄北九州講演会事務局　06-6535-2603
14:00開演（13:00開場）
［全席自由］無料（事前申込） *申込期間：～12/27㈭

26 27 土 中劇場 主催公演
北九州芸術劇場×
リヨン・ダンス・ビエンナーレ×パリ市立劇場×
山海塾 共同プロデュース
山海塾「歴史いぜんの記憶―うむすな」 ≫P.02へ 劇場
26㊍18:00開演、27㊏14:00開演
*27㊏天児牛大によるポスト・パフォーマントークあり
［全席指定］一般¥4500
ユース（24歳以下・要身分証提示）¥2500
*当日各¥500増 *未就学児入場不可

27 日 大ホール
北九州は元気にするバイ'13
NPO法人九州プロレス　092-400-9938
15:00開演（14:00開場）
［全席自由］大人¥3000、学生（中～大学生）¥2000
子ども（小学生）¥1000 *当日各¥500増
*未就学児のお子様は保護者の膝上であれば無料。

2 FEBRUARY

2 4 土 月 小劇場 主催公演
北九州芸術劇場リーディングセッションvol.21 ≫P.02へ 劇場
「《不思議の国のアリスの》帽子屋さんのお茶の会」演出:近藤良平
2㊏18:00開演、3㊐4㊊14:00開演
*2㊏アフタートークあり
［日時指定・全席自由］¥1500 *未就学児入場不可

3 日 大ホール
第36回北九州チャイルドアンサンブル
フェスティバル
北九州チャイルドアンサンブル　093-962-1853
10:45開演（10:00開場）／14:00開演（13:15開場）
［全席自由］無料

9 10 土 日 大ホール 主催公演
ミュージカル
「100万回生きたねこ」 ≫P.03へ 劇場
9㊏13:00開演
［全席指定］S席¥8500、A席¥5000
ユース（24歳以下・要身分証提示・劇場のみ取扱）¥3000
*当日各¥500増 *未就学児入場不可 *前売終了
*当日券は各回12:00より大ホール受付で販売します。

9 中劇場
京築神楽 北九州公演
京築連帯アメニティ都市圏推進会議（福岡県広域地域振興課内）　092-643-3178
15:00開演　［全席自由］無料

9 小劇場
北九州子ども劇場 2月乳幼児部例会
劇団風の子九州「びーかぶー」
北九州子ども劇場　093-884-3834
11:10開演（11:00開場）
13:30開演（13:20開場）
会費 *子ども劇場会員でない方はお問合せください。
*4歳以上の子ども入場不可

10 日 小劇場
池田国昭 マンドリンソロコンサート
K・T企画 池田 国昭　093-922-3857
14:00開演
［全席自由］¥1000 *中学生以下無料

11 祝 大ホール
建国記念の日奉祝北九州市民大会
建国記念の日奉祝北九州市民大会実行委員会
093-622-1892、090-2082-3067（宮原）
12:25開演（12:00開場）
［全席自由］入場整理券あり

16 中劇場
北九州子ども劇場 2月低学年部例会
劇団コーロ「いえでででしゃ」
北九州子ども劇場　093-884-3834
15:00開演／18:30開演
会費 *子ども劇場会員でない方はお問合せください。

16 17 土 日 前売1月 主催公演
北九州演劇フェスティバル2013 ≫P.05へ 劇場
シアターデモ2013
リーディング公演
「みつことコンビニ、大脅筋。」
16㊏14:00開演／18:30開演
17㊐14:00開演 *全回アフタートークあり
［日時指定・全席自由］¥500 *未就学児入場不可

17 中劇場
真実を学ぶリンパセミナー
～知の扉を開く時～
NPO法人メディケアリンパ協会　050-3387-8806（丸尾・眞藤）
12:00開演
［全席自由］一般¥1800（当日¥2000）
学生（要学生証提示）¥1000、会員¥1500

3 MARCH

2 土 大ホール
福岡県立小倉商業高等学校吹奏楽部
第16回定期演奏会
福岡県立小倉商業高等学校吹奏楽部
093-921-2245（崎向・牛丸・原）
17:30開演
［全席自由］¥300 *当日¥100増 *小学生以下無料

2 3 日 祝 小劇場 主催公演
5つの街の話
～Re:北九州の記憶～ ≫P.03へ 劇場
両日14:00開演 *2㊐アフタートークあり
［日時指定・全席自由］¥500 *未就学児入場不可

3 中劇場
長谷川きよし&バトリック・ヌジェ コンサート
北九州労音　093-571-0227
15:00開演
指定席1F¥4800、自由席2F¥3800
*未就学児入場不可

10 土 大ホール
第21回伴陽トロンボーンアンサンブル
野見山 徳　080-1770-4741
15:00開演　［全席自由］¥500 *当日¥300増

11 祝 大ホール
北九州市立高等学校
第3回 東日本大震災復興支援
チャリティーコンサート
北九州市立高等学校　093-881-5440
17:30開演　［全席自由］¥1000

12 19 日 祝 中劇場
北九州市民劇場 3月例会
エイコーン「メアリースチュアート」
北九州市民劇場　093-541-0075
12㊐18:30開演、13㊌13:30開演、14㊍12:00開演
15㊎16:17㊐13:30開演、18㊊18:30開演
19㊋13:30開演
会費 *市民劇場会員でない方はお問合せください。

16 土 大ホール
北九州市立霧丘中学校吹奏楽部
第25回定期演奏会
北九州市立霧丘中学校　093-931-6558
18:00開演　［全席自由］無料

16 17 日 祝 小劇場 提携公演
MONO 第40回公演
「うぶな雲は空で迷う」 ≫P.06へ 劇場
16㊏14:00開演／18:00開演、17㊐14:00開演
*16㊏18:00アフタートークあり
［全席指定］一般¥3500、学生（要学生証提示）¥3000
*当日各¥300増 *未就学児入場不可

17 日 大ホール
福岡教育大学附属小倉中学校吹奏楽部
第18回定期演奏会
福岡教育大学附属小倉中学校　093-541-8621
17:00開演（16:00開場）　［全席自由］無料

20 祝 小劇場
Concert VIVACE in 九州
ヤマハ音楽振興会西日本支部　092-832-8050（西野・山副）
15:00開演
［全席自由］¥1000 *当日¥300増 *未就学児入場不可

24 日 大ホール
思永中学校 第15回スプリングコンサート
北九州市立思永中学校　093-561-0535
15:00開演　［全席自由］無料

24 日 中劇場
第5回 建林悠子バレエスタジオ発表会
建林悠子バレエスタジオ　090-2855-9631
14:00開演　［全席自由］¥2500 *当日¥500増

27 水 小劇場
朝日カルチャーセンター
「クラシック音楽に親しむ」第13回発表会
朝日カルチャーセンター［クラシック音楽に親しむ］　093-571-0373（別府）
14:00開演　［全席自由］無料

28 土 大ホール
第5回 門司学園中学校・高等学校
定期演奏会
福岡県立門司学園高等学校　093-483-1750（中嶋 恭子）
18:00開演　［全席自由］無料

30 小劇場
ジョイントコンサート
大木 麻倫子　093-581-1546
15:00開演　［全席自由］¥1000

31 日 中劇場
Boogie Woogie vol.7
ダンススクールNuts　093-571-6652
14:00開演
［全席自由］¥2500 *当日¥500増 *小学生未満無料

31 小劇場
ヌーベル・エトワール発表会
風かおるシャンソン教室 ヌーベル・エトワール北九州　090-5266-4823（島）
15:00開演
［全席自由］¥2000 *未就学児入場不可

響ホール
HIBIKI HALL

1 JANUARY

6 日
第66回全日本学生音楽コンクール
北九州大会受賞記念演奏会
―若き演奏家たちの―
New Year Concert
毎日新聞社　092-781-3636（吉野）
13:00開演（10:30開場）
［全席自由］一般¥2000 *未就学児入場不可

響ホール改修工事に伴う休館のお知らせはP.09をご覧ください。

（凡例）劇 北九州芸術劇場 093-562-2655　音 財北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 093-663-6661

●表示された料金はすべて、前売の価格です。特に表記のない公演は、開場時間は開演時間の30分前、また当日・前売共通料金です。
●掲載情報は北九州芸術劇場・響ホールで予定されている催しの一部です。12/10現在の情報であり、催事名・公演時間・料金等変更になる場合がございます。詳細については事前に、■マークの後に記載された各主催者までお問合せください。



北九州芸術劇場
KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER

〒803-0812
北九州市小倉北区室町1丁目1-1-11リバーウォーク北九州6F
TEL.093-562-2655　FAX.093-562-2588
http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp

【J　R】小倉駅より徒歩10分。西小倉駅より徒歩3分
【バ　ス】室町・リバーウォーク（リバーウォーク北九州前）下車
【乗用車】北九州都市高速、小倉駅北ランプから車で5分
※専用の駐車場はございません。
【空　港】北九州空港よりエアポートバスで小倉駅まで約40分
リバーウォーク北九州（30分¥150）ほか周辺の駐車場をご利用ください。
尚、公演時には劇場ロビーにてリバーウォーク北九州割引駐車券を販売しています。



北九州市立 響ホール
HIBIKI HALL

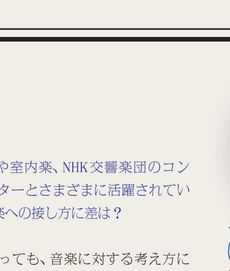
〒805-0062
北九州市八幡東区平野1-1-1 国際村交流センター内
TEL.093-662-4010　FAX.093-662-0100
http://www.kicpac.or.jp/hibiki/

【J　R】鹿児島本線八幡駅下車、徒歩約10分
JR八幡駅から響ホールまで無料シャトルバス
（開場30分前～開演15分前）を運行いたします。（一部対象外公演有）
【バ　ス】西本町・八幡駅前下車、徒歩約8分
市立八幡病院前下車徒歩約5分
国際村交流センター前または平野一丁目下車徒歩約2分
【乗用車】都市高速道路、大谷ランプから車で10分
国際村交流センター（30分¥80）の駐車場などをご利用ください。

〔裏面から続く〕

もうひとつ、対立を乗り越え、ひとつのものを作り上げることもできる。例えば中東で戦争し合っている民族同士が、ウエスト=イースタン・ディヴァン・オーケストラではひとつになって演奏しているでしょう？ ロシア人のヴァレリー・ゲルギエフなどは、ショスタコーヴィチの交響曲《レニングラード》（注：ドイツ・ナチス侵攻下のレニングラードで作曲され、しばしば反ファシズムと結び付けられる作品）をベルリンで演奏しました。音楽はそういう事を超えてできるすばらしいもの。それを初めて感じたのも、21歳の時でしたね。





本人は「構えただけ」と謙遜するが1歳10カ月にして堂々たる構え方り

篠崎 史紀 ● しのざき ふみのり

愛称"まろ"。NHK交響楽団第1コンサートマスター。3歳より両親の手ほどきを受ける。15歳の時に毎日学生音楽コンクール全国第1位。北九州市民文化賞を史上最年少で受賞。高校卒業と同時にウィーン留学。ウィーン市立音楽院に入学、翌年コンツェルトハウスでコンサート・デビューを飾り、その後ヨーロッパの主要なコンクールで数々の受賞を果たす。88年帰国後、群馬交響楽団、読売日本交響楽団のコンサートマスターを経て、97年NHK交響楽団のコンサートマスターに就任。以来、"N響の顔"として、ソリスト、室内楽奏者、指揮者として、国内外で活躍中。　多岐にわたる演奏活動の傍ら、東京ジュニアオーケストラソサイエティ、ilchikoグランシアタ・ジュニア・オーケストラの芸術監督を務める他、CD13枚他、ヴァイオリン小品集「MARO's Palette」（監修）、エッセイ「ルフトバウゼ ウィーンの風に吹かれて」が出版されている。2001年福岡県文化賞受賞、北九州市文化大使、桐朋学園非常勤講師、昭和音大客員教授、WHO国際医学アカデミー・ライフハーモニーサイエンス評議会議員。



痛んだ正絹の帯を再利用し、プラスティック・コーティングを施した篠崎のヴァイオリンケース。日本を代表するオーケストラの"顔"は、日本人としての心意気も忘れない

MARO SHINOZAKI

熱い想いを音楽にのせて。

篠崎 史紀 Interview



現在、ソロや室内楽、NHK交響楽団のコンサートマスターとさまざまに活躍されていますが、音楽への接し方に差は？

立場が違っても、音楽に対する考え方に大きな違いはありません。まずは作曲家が宗教、シンフォニー、オペラ、自分の楽器の紹介の４つのうち、何を目指して作曲したのかを考えます。かなり乱暴な分け方ですが、音楽にはこの４種類しかない。作曲家で言えば、バッハは宗教、モーツァルトやヴェルディ、プッチーニはオペラ、ベートーヴェンやブラームス、マーラー、ショスタコーヴィチはシンフォニー、ショパンやリスト、パガニーニ、サラサーテ、クライスラーなどは自分の楽器の紹介、といったようにね。あとは彼らの考えを自分の中にすべて取り込み、自分なりの話し方で楽器を弾くわけですね。ただし、オーケストラではそれも異なります。指揮者というゲストが来る。そのゲストに対して、どのようにすれば一番気持ちの良い仕事ができるか気を配るのがホスト。そのホストの役割を担うのがコンサートマスター、つまりオーケストラでの僕の仕事ですから。

北九州国際音楽祭では地元出身の音楽家として企画にも携わっていらっしゃいます。故郷、北九州が音楽に与えるものとは？

北九州国際音楽祭は、毎年テーマをはっきりと打ち出して、その枝葉を作っていくところに独自性がある。そこには地方の特色を出すことも必要ですし、アーティストは１度は地元へ戻って来るべきだと思う。海外で感じたのは、自分のアイデンティティはとても大事だということなんですね。例えば、方言もそのひとつ。僕が地元から出て最初に他の土地の日本人と会うのはヨーロッパでした。さまざまな土地の方言が、個性として感じられた。言葉として耳に響くものと音楽の方言性がものすごくリンクしたんです。北九州弁で良かったと、改めて思いました。自分のハイマート、つまり故郷があるなら、そこの何かを自分の中に残して大事にしていかなければ自分の存在はなくなってしまう。その意味でも、毎年音楽祭を機にこうして戻って来られるのはありがたいことですね。

主会場となった響ホールも演奏家の良きパートナー？

音響に関しては特に優れたホールだと思います。弾いている方は弾きやすく、また聴いている方も聴きやすい。ホールを建てる際、いろいろな数値を出しても、実際のところは建ってみなければわからない部分もある。それがすごく良い状態で出来上がった。僕たち演奏家にとってはホールも楽器ですから、これくらい仕上がったホールだと非常に演奏しやすいですよね。それに日本のホールには、海外のようにオペラ劇場、室内楽やオーケストラ専用などの目的別ホールがそれほどありません。どうしても多目的なホールになってしまう。その点こさはラッキーなことに、クラシック音楽のためだけに建てられたホールの１つですからね。

2013年の音楽祭では公募する若手奏者をもとに、室内弦楽合奏団を率いる篠崎。この地でまたひとつ花咲く新たな試みを、楽しみに待つことにしよう。

STAGE PREVIEW　響ホール HIBIKI HALL

北九州市制50周年記念事業
Kitakyushu 祝祭音楽年2013オープニング・シリーズ
北九州交響楽団&合唱組曲「北九州」記念演奏会

主催　割引



合唱団、小倉祇園太鼓および祝祭管弦楽団

アルモニーサンク北九州 ソレイユホール	2/17㊐
15:00	●

○《第1部》
田中一嘉（指揮）、北九州交響楽団
《第2部》
増井信貴（指揮）
北九州をうたう会（合唱）
市制50周年祝祭管弦楽団（管弦楽）ほか

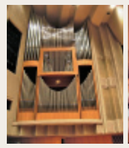
●一般￥2000、学生￥1000 ＊全席自由

1978年の市制15周年を記念し、日本を代表する音楽家團伊玖磨氏の作曲と、本市にゆかりの深い栗原一登氏の作詞によって作られた合唱組曲「北九州」。約400人の市民合唱で雄大に歌い上げられる"ふるさと讃歌"は、ふるさと北九州を愛する市民の心に大きな感動を与えてくれます。
なお、今年度は、北九州市制50周年を記念し、第1部は北九州交響楽団、第2部では、地元の演奏家を中心に組織された祝祭管弦楽団と合唱団による演奏で50周年のオープニングを飾ります。

◎好評発売中　■お問合せ　財団音楽事業課　TEL.093-562-3611

北九州市制50周年記念事業
Kitakyushu 祝祭音楽年2013オープニング・シリーズ
吹奏楽&パイプオルガン ファミリーコンサート

主催





ホール オルガン

アルモニーサンク北九州 ソレイユホール	3/3㊐
15:00	●

《第1部／吹奏楽コンサート》
北九州市立沼中学校吹奏楽部
北九州市立高等学校吹奏楽部
コンフォート・ウィンドアンサンブル
《第2部／パイプオルガンコンサート》
松居直美

●入場無料 ＊要入場整理券 ＊2歳以下入場不可

【入場整理券 申込要項 〈2/1(金)必着〉】
はがきに ①代表者の氏名・住所・電話番号、②希望枚数、③全員の氏名・年齢を記入の上、お申込みください。
はがき1枚に4名様まで。応募多数の場合は抽選。発表は発送をもって代えます(2/10頃予定)。
【申込先】 北九州市小倉北区室町1-1-1-11
リバークォーク北九州5F 財北九州市芸術文化振興財団「吹奏楽&パイプオルガンコンサート」係

荘厳なパイプオルガンの音色と市内吹奏楽3団体による迫力ある演奏を広く身近にお楽しみいただけるコンサートです。北九州市民文化奨励賞受賞の作曲家・和田直也氏が市制50周年記念に作曲した作品の初披露など、ご来場の皆さまと一緒に祝祭年を祝うスペシャルプログラムです。

■お問合せ　財団音楽事業課　TEL.093-562-3611

主催

第36回 北九州市 レディースコーラス フェスティバル

心あたたまる美しい歌声をお届けします。

戸畑市民会館 大ホール	3/10㊐
10:00(9:30開場)	●

○出演
市内および近隣
女声コーラスグループ約50団体

●入場無料 ＊全席自由

■お問合せ　財団音楽事業課
TEL.093-663-6661

REPORT!

カフェでお茶するように、まちで気軽にクラシックを。

あなたの隣に上質な音楽、届けます。

響ホール音楽アウトリーチ事業リポート

何気なく訪れたまちで、クラシック音楽が聞こえてきたら、心豊かな一日が過ごせそう―そんな気がしませんか？
たとえば、大好きな美術館でゆっくり絵を見たあとに。たとえば、休日に子どもと訪れた博物館で。
今年度の響ホール音楽アウトリーチ事業では、いつもとひと味違うアートが薫るスポットに、
上質で和やかな音楽のひとときが届けられました。その様子をリポートします。







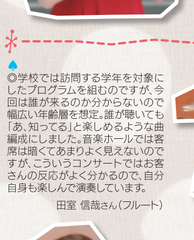
音楽を届けた人♪ ＝演奏者の声＝

♥美術館　♣博物館



♥◎美術館のエントランスホールで演奏するのは初めて。気持ちいいくらいに音が響いてくれて、私自身も楽しかったです。私たちが皆さんの身近な場所に出向いて演奏することで「クラシック音楽をこれからも聴いてみようかな」と思っていただけたら嬉しいです。そのきっかけになるためにも、まずは素敵な演奏をお届けしなくてはと思っています。

笹部 聡子さん（ピアノ）



♣◎学校では訪問する学年を対象にしたプログラムを組むのですが、今回は誰が来るのか分からないので幅広い年齢層を想定。誰が聴いても「あ、知ってる」と楽しめるような曲編成にしました。音楽ホールでは客席は暗くてあまりよく見えないのですが、こういうコンサートではお客さんの反応がよく分かるので、自分自身も楽しんで演奏しています。

田室 信哉さん（フルート）



♣◎アウトリーチは一方通行じゃなく、お客さんとコミュニケーションを取りながら演奏できるのがいつもとても楽しみです。実は私の子どもの頃の夢は、「普段、ホールに足を運びにくい人たちにも気軽に来てもらえるようなコンサートをやりたい」ということだったんです。その夢が叶ったので、これからもずっと続けていきたいと思っています。

早川 恵美さん（ピアノ）

ふたつのミュージアムで アウトリーチコンサート

◎5／19（土）北九州市立美術館／笹部聡子（ピアノ）
◎10／6（土）いのちのたび博物館／田室信哉（フルート）・早川恵美（ピアノ）

響ホールからアーティストが飛び出して、地域の市民センターや小学校などでコンサートやワークショップを行う「響ホール音楽アウトリーチ事業」。オーディションで選ばれた地元の演奏家（登録アーティスト）が、年間30～40カ所を訪れて上質なクラシック音楽をお届けしています。

新緑が美しい春には「北九州市立美術館」で、若松出身のピアニスト・笹部聡子さんのコンサートが行われました。美術館のエントランスホールは、かつて映画の撮影スポットにもなったほどモダンでアーティスティックな空間。そのホールに入ると、白い大理石の床にグランドピアノが1台置かれていて、まるで映画のワンシーンのようです。ショパンの「エオリアンハープ」にはじまり、印象派を代表するモネと同世代であるドビュッシーの「亜麻色の髪の乙女」など、耳馴染みのある曲と合間に分かりやすい解説を交えながらの1時間。コンサートを楽しみに訪れた人はもちろん、たまたま絵を見に来た方も足を止めてしばし演奏に聴き入っていました。中には、高い吹き抜けにさざ波のように音が拡がっていく様子を天井を見上げながら楽しんでいる人も。通常のホールでは客席は暗いのですが、今日は明るい自然光や中二階の窓越しに揺れる森の緑を感じながらのコンサート。出産と育児休暇を経て復帰第一弾となった笹部さんの母性愛をも感じさせる音色に酔いしれました。

秋には、フルートの田室信哉さんとピアノの早川恵美さんが「いのちのたび博物館」を訪れました。ホールの入口扉は常にオープン。途中からでも自由に出入りできるアットホームな演奏会になりました。プログラムは、エルガーの「愛のあいさつ」にはじまり、ベールギュントの「朝」や、アルルの女の「メヌエット」など。中盤には、空き瓶を使ってフルートの吹き方を体験するコーナーが設けられ、子どもたちが挑戦。プロの奏者にアドバイスされ、みんな上手に音を出せていました。場所柄、親子連れが多く、パギーで赤ちゃんをあやしながら聴き入るお母さんの姿も。あまりの気持ちの良い音楽に、途中で眠ってしまう赤ちゃんも多かったようです。アンコールの「星に願いを」では、曲に合わせてわが子の寝顔を愛おしげに眺めるお父さんやお母さん。フルートの田室さんは会場を練り歩きながら演奏し、そんな親子のすぐ隣で美しい音色を響かせます。穏やかな愛と幸せな色調に包まれた訪問コンサート。アウトリーチ事業担当の方もその余韻に浸りながら、「響ホールでは、クラシックだけでなくさまざまな演奏会を行っています。まちなかで気軽にクラシック音楽に触れた方々が、『また聴きたい』『音楽専用ホールで聴いてみたい』と足を運んでいただけたら…」と語ってくれました。

受け取った人♪ ＝来場者の声＝

♥美術館　♣博物館



♥◎距離が近いのでピアニストの方の息づかいまで感じられて。コンサートはなかなか行けないのですが今日は素敵な時間が過ごせました◎心に響く曲ばかりで素晴らしかったです。

中村 佐知子さん・服部 誉央さん（小倉北区）



♥◎昔からご縁のあった平野さんの企画展を見たかったのですが、コンサートに合わせて今日来ました。絵も見て音楽も聴けてよかったです◎知っている曲が多くてよかったです。

村山 庸和さん・桂子さん（小倉南区）



♥◎地元の話や曲の説明も分かりやすくてよかった。一番前で聴いたのでまだ余韻が残ってます。今日は一日幸せな気持ちで過ごせそう◎孫と一緒に過ごせてとても楽しかったです。

坂本 真紀さん・瑞稀ちゃん・田尻 静子さん（八幡西区）



♥◎小さな子どもを連れて行けるコンサートはあまりないので、本物の音を聴かせることができてよかったです◎こんなに間近で聴いたのは初めて。音がとても美しく感動しました。

新堀さんファミリー（福岡市）



♥◎特にファリャの「火祭りの踊り」がお二人の息がぴったりあって素晴らしい演奏でした◎こういう場所なら小さなお子さんやいろんな年代の方が気軽に参加できていいですね。

浦田 真理さん・守 真奈美さん（小倉北区）



♥◎僕もピアノを習っていて今度チェロと一緒に演奏するので、今日は勉強になりました◎目の前で楽器を見て聴いて、とてもよかったです◎知っている曲が多くて楽しかったです。

大橋さん親子と平山さん（小倉南区）

STAGE PREVIEW　響ホール HIBIKI HALL

北九州市 ジュニアオーケストラ 第16回チャリティー スプリングコンサート

北九州芸術劇場 大ホール	3/31㊐
15:00(14:15開場)予定	●

○出演　水戸博之（指揮）

●入場無料
＊要整理券　＊全席自由
＊小さなお子様も、座席使用の場合は整理券が必要です。

【整理券配布開始】
3/4(月)(予定)
【整理券取扱】
大手町練習場、響ホール
各区役所総合案内所、ヤマハ小倉店 ほか

■お問合せ
〒803-0814 北九州市小倉北区大手町11-4
大手町ビル9F 北九州市立大手町練習場内
北九州市ジュニアオーケストラ事務局
TEL.093-583-5282

響ホール20thシリーズ
第81回 日本音楽コンクール受賞記念演奏会 in 北九州

主催　割引



藤本大地



反田恭平



務川慧悟



会田莉凡



川上一通



篠崎孝

若手音楽家の登竜門として名高い「日本音楽コンクール」の各部門の優勝者が響ホールに勢ぞろいします。響ホール開館20周年のオープニングを飾るにふさわしい、素晴らしい演奏をお楽しみください。

響ホール	4/20㊏
14:30	●

○出演　藤本大地（カウンターテナー）
反田恭平（ピアノ）
務川慧悟（ピアノ）
会田莉凡（バイオリン）
川上一通（クラリネット）
篠崎孝（トランペット）

●料金　一般￥2000、U-25￥1000 ＊全席自由

■お問合せ　財団音楽事業課
TEL.093-663-6661

◎一般発売 1/23㈭

響ホール20thシリーズ
中村紘子 ピアノリサイタル

主催　先行　割引



©Hiroshi Takaoka

皆さまからの熱いリクエストにお応えして、日本を代表するピアニスト中村紘子が、再び響ホールに登場します。魅力あるステージを存分にお楽しみください。

響ホール	6/8㊏
15:00	●

○出演　中村紘子（ピアノ）
○曲目　J.S.バッハ／F. ブゾーニ編：シャコンヌ
シューマン：アラベスク ハ長調 Op.18
ショパン：幻想曲 ヘ短調 Op.49
ムソルグスキー：組曲「展覧会の絵」ほか

●料金　一般￥5000、U-25￥2000

■お問合せ　財団音楽事業課
TEL.093-562-3611

◎会員先行 3/7㈭ >>P.09へ　◎一般発売 3/14㈭

創る・育つ・聴く―こころ豊かな毎日を。

人まち結ぶ。
響ホールの情報誌「Q」

◎発行：(財)北九州市芸術文化振興財団
◎響ホール
北九州市八幡東区平野1-1-1国際村交流センター内
TEL.093-662-4010　FAX.093-662-0100
http://www.kicpac.org/hibiki

Q 39
vol.
WINTER
2013

熱い想いを音楽にのせて。
篠崎 史紀

2012年も多くの演奏家や音色が晩秋の北九州を色鮮やかに彩った北九州国際音楽祭。篠崎史紀はその音楽祭で中核を担い、地元出身の音楽家として毎年企画を盛り立てている。ソロに、オーケストラに、グローバルに活躍する“世界のマロ”こと篠崎のアイデンティティ。それは意外にも、故郷北九州のおおらかな音楽環境が育んだものだった。

取材・文：正木裕美　撮影：吉井秀喜　RAD STUFF

MARO Interview SHINOZAKI

ヴァイオリンを始めたきっかけは？

たまたま両親が幼児教育の専門家で、ベビーベッドの中に楽器を投げ入れたんですね。それを、歯が生えてムズムズするからかじったり、舐めたり、おもちゃとして投げたりしていた（笑）。最初にヴァイオリンを構えたのは1歳10カ月の時だそうです。家へ習いに来る人を見て、見よう見まねで楽器を構えた。ヴァイオリン同様、ぞうきんやスリッパ、なんでも顎に挟んでいたとか。そういう時期に始めたから自分では実際よく覚えていないし、ヴァイオリンを弾くことが特殊だとも思いませんでした。日本人なら箸を持つ、お腹が空いたらごはんを食べる―それと同じような感覚で楽器に触れていた。お陰でヴァイオリンが自分の中心にはなりませんでした。それは逆にラッキーなことでしたね。あくまで自分の生活の中の一部としてなんとなく続けていた。だから普通の子と変わらないですよ。4歳の頃の夢はウルトラセブン、その次は仮面ライダーになる予定でしたし（笑）。仮面ライダーはバイクのレーサーだから、近付くためにまずは自転車を買ってもらって一生懸命練習したりしてね。一方でヴァイオリンの時間も取っていて、レッスンに来る友達同様、親のお遊びもあって、コンクールを受けたこともありました。それでもヴァイオリン弾きになろうとは思っていなかったんです。

ヴァイオリニストを目指した転機は？

15歳の時に海外に出てその景色を見て、「憧れていた００７と同じ景色だ！」と海外に留まる決心をしました。ヴァイオリンがやりたくて行ったわけではなかった（笑）。高校卒業後、ウィーンの音楽院に学び、その頃は別の夢もあっていろいろなことと並行していました。向こうは日本の大学と違って一度に多分野の勉強ができますからね。ヴァイオリン弾きになろうと決定したのは21歳の時です。あちらの21歳は日本でいう20歳。成人になると、自分たちがどんな大人になるべきか考えるでしょう？その時、音楽が一番、ずっと一緒の友達でいられるのではないかと思いました。音楽のすばらしいところは、言語による壁、人種による壁、宗教による壁、そして風習による壁がないことです。喜怒哀楽も共有できる。加えて、時空を超えることができるのも音楽のすばらしさ。例えば共演者。20歳そこそこの若者が年上のベテラン奏者と舞台で共演することができる。それから作曲家。200年前、300年前の作曲家と時を超えた対話ができる。

〔11p.へ続く〕